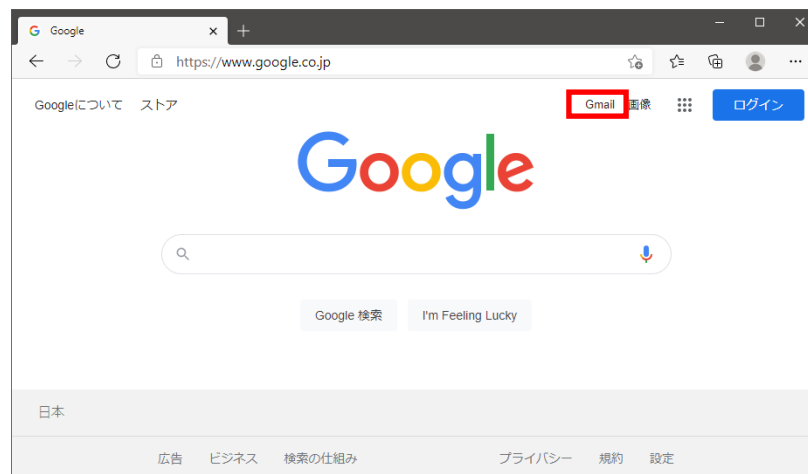


伝の心で、Gmail(フリーアドレス)を使う為の Google の Web 上での設定と伝の心での設定方法を説明します。

- ※**赤線**の部分を選択、設定、確認してください。
- ※**赤破線**の部分は、必要に応じて設定してください。
- ※**赤 2 重枠**の部分は、注意事項です。よくお読みください。
- ※本手順書で使用した Web ブラウザは Microsoft Edge となります。
- ※Gmail の Internet Explorer のサポートは、2021 年 3 月に終了しましたが、
伝の心で設定している取得済アカウントでの動作には影響はありません。

【1. Google アカウントの取得(メールアドレスの取得)】

- ① Google のトップページより、「Gmail」を選択します。



- ② Gmail の画面より、「アカウントを作成する」を選択します。



※ログイン画面が表示された場合※

アカウントを作成を選択するとメニューが出ますので、「個人で使用」を選択します。



- ③ Google アカウントの作成
まず名前を入力していきます。

- ④ 「名前」を入力して、「次へ」を選択します。

姓 (省略可)

名

次へ

※空欄がある場合は、下記のように表示されるので、注意事項に沿って入力し「次へ」を選択してください。

名

❗ 名前 (名) を入力してください

※注意事項

- ⑤ 次に生年月日や、性別を入力していきます。
入力したら「次へ」を選択します。

Google

基本情報

生年月日と性別を入力してください

年 月 日

性別

次へ

※空欄がある場合は、下記のように表示されるので、表示に従って全ての欄を選択・入力して「次へ」を選択してください。



The image shows a Google account creation form titled "基本情報" (Basic Information). It asks for birth date and gender. The birth date fields are "年" (Year) with "1997", "月" (Month) with "12月" and a dropdown arrow, and "日" (Day) which is empty. A red error message below says "完全な生年月日を入力してください" (Please enter a complete birth date). The gender field is a dropdown menu with "性別" (Gender) and a dropdown arrow. A red error message below says "性別を選択してください" (Please select a gender).

⑥ 次にアドレスを選択し、「次へ」を選択します。



The image shows a Google account creation form titled "Gmail アドレスの選択" (Gmail Address Selection). It asks whether to choose a Gmail address or create a custom one. There are three radio button options: "shengzidaqiao83@gmail.com", "daqiaoshengzi496@gmail.com", and "自分で Gmail アドレスを作成" (Create Gmail address myself). A red box highlights the first two radio buttons, and a red arrow points to them with a label "何れかを選択" (Select one). A blue button labeled "次へ" (Next) is at the bottom right, also highlighted with a red box.

「自分で Gmail アドレスを作成」を選択した場合

- (1) 「自分で Gmail アドレスを作成」の下に入力欄が表示されるので入力して「次へ」を選択します。

☒ 自分で Gmail アドレスを作成

Gmail アドレスを作成

半角英字、数字、ピリオドを使用できます。

アドレスを入力

次へ

- (2) アドレスとして使えない場合は、下記のような表示がされます。
表示に従ってアドレスを修正してください。

Gmail アドレスを作成

● @gmail.com

❗ ユーザー名は、6 文字から 30 文字の間で設定する必要があります。

Gmail アドレスを作成

● ● ● ● ● ● ● ● ● ● | @gmail.com

❗ このユーザー名は既に使用されています。別のユーザー名を選択してください。

- ⑦ パスワードを注意事項に注意して入力します。

Google

安全なパスワードの作成

半角アルファベット、数字、記号を組み合わせる
パスワードを作成します

パスワード

パスワードを入力

※パスワードの文字数は、8文字以上で半角英数字を混ぜると安全度が高まります。
簡単なパスワードで登録をしようとした場合は下記のように表示されます。

パスワード

...

確認

❗ パスワードは8文字以上で設定してください

- ⑧ 「確認」の欄に同じパスワードを再入力し「次へ」を選択します。

確認

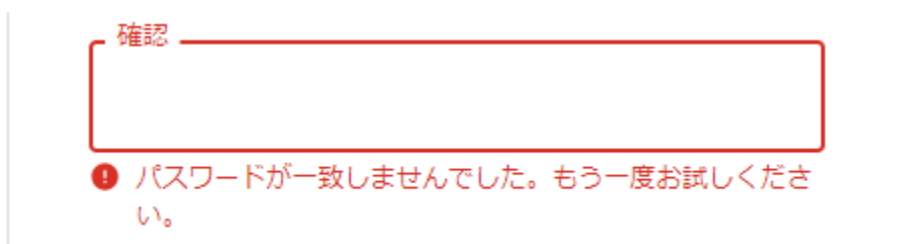
.....

☐ パスワードを表示する

同じパスワードを入力

次へ

※パスワードが一致しないと、下記の表示になるので、再入力してください。



A screenshot of a web interface showing a password confirmation error. At the top, the word "確認" (Confirmation) is written in red above a red rectangular input field. Below the field, a red error message reads: "パスワードが一致しませんでした。もう一度お試しください。" (The passwords do not match. Please try again).

- ⑨ 【任意】再設定用のメールアドレスを入力し「次へ」を選択します。
※作成した Gmail のメールアドレス以外を入力ください。
(設定しなくても構いません)



A screenshot of the Google account recovery screen. At the top is the Google logo. Below it, the heading "再設定用のメールアドレスの追加" (Add recovery email address) is displayed. A paragraph explains: "アカウントで通常とは異なるアクティビティが検出された場合やアカウントにアクセスできなくなった場合に Google からの通知を受け取るメールアドレスです。" (This is an email address to receive notifications from Google in case of unusual activity or loss of access to the account). Below this is a blue rectangular input field with the label "再設定用のメールアドレス" (Recovery email address). At the bottom are two buttons: "次へ" (Next) and "スキップ" (Skip).

※設定しない場合は、「スキップ」を選択してください。

- ⑩ 【任意】携帯電話番号を入力し「次へ」を選択します。(入力しなくても構いません)



電話番号を追加



電話番号

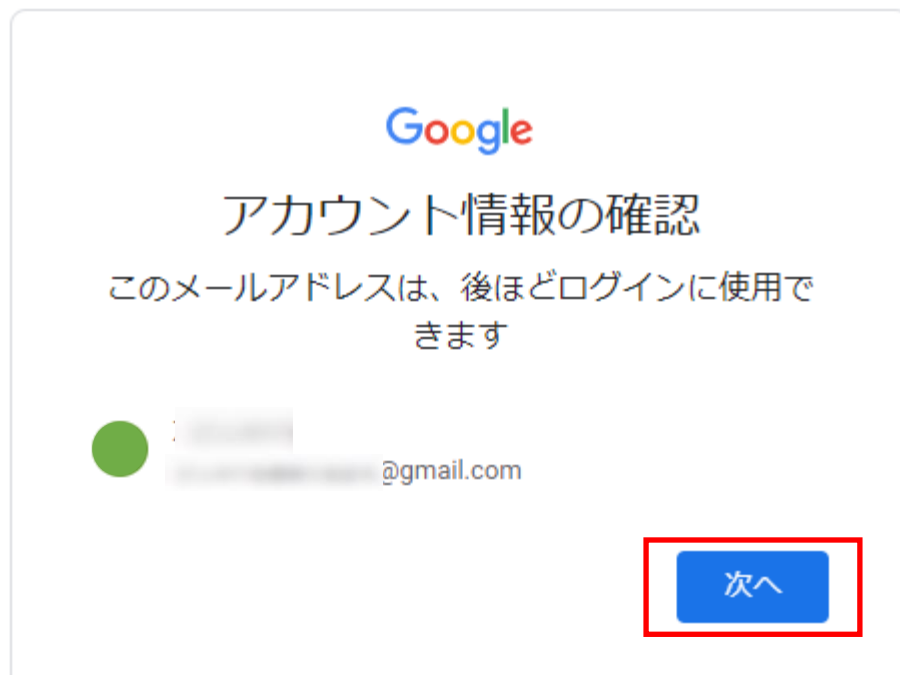
Google ではこの電話番号をアカウントのセキュリティ保護のためにのみ使用します。電話番号が他のユーザーに公開されることはありません。この情報を他の目的で使用してよいか、後で選択できます。

次へ

スキップ

※設定しない場合は、「スキップ」を選択してください。

- ⑪ アカウント情報の確認画面が表示されるので、メールアドレスを確認して（必要ならばメモを取ってください）「次へ」を選択します。




※「次へ」を選択した際に、電話番号の確認が必要な場合があります。

13 ページの「アカウント作成時に電話番号の確認が必要な場合」を参考にしてください。



- ⑫ 「プライバシーポリシーと利用規約」の画面で、「同意する」を選択します。



プライバシーと利用規約

Google アカウントを作成するには、以下の[利用規約](#)への同意が必要です。

また、アカウントを作成する際は、Google の[プライバシー ポリシー](#)と[日本向けのプライバシーに関するお知らせ](#)に記載されている内容に沿って、ユーザーの情報が処理されます。次の重要な点をご確認ください。

アカウントの設定に応じて、このデータの一部はご利用の Google アカウントに関連付けられることがあります。Google はこのデータを個人情報として取り扱います。Google がこのデータを収集して使用する方法は、下の [その他の設定] で管理できます。設定の変更や同意の取り消しは、アカウント情報 (myaccount.google.com) でいつでも行えます。

その他の設定 ▼

※下までスクロールすると
ボタンがあります

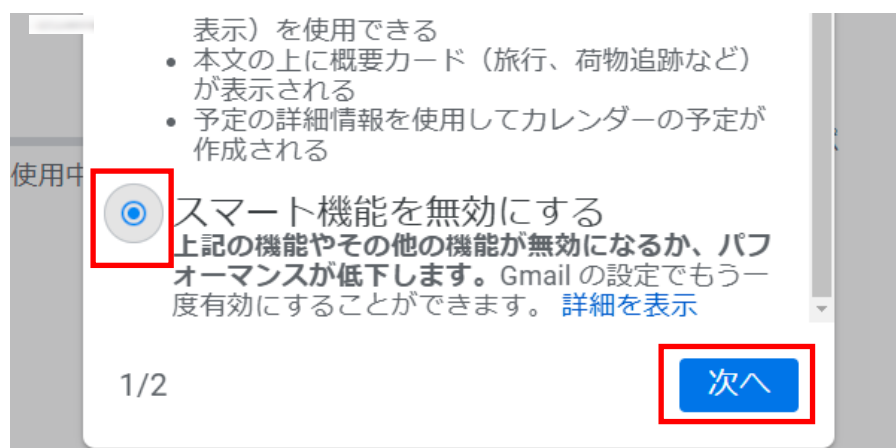
キャンセル

同意する

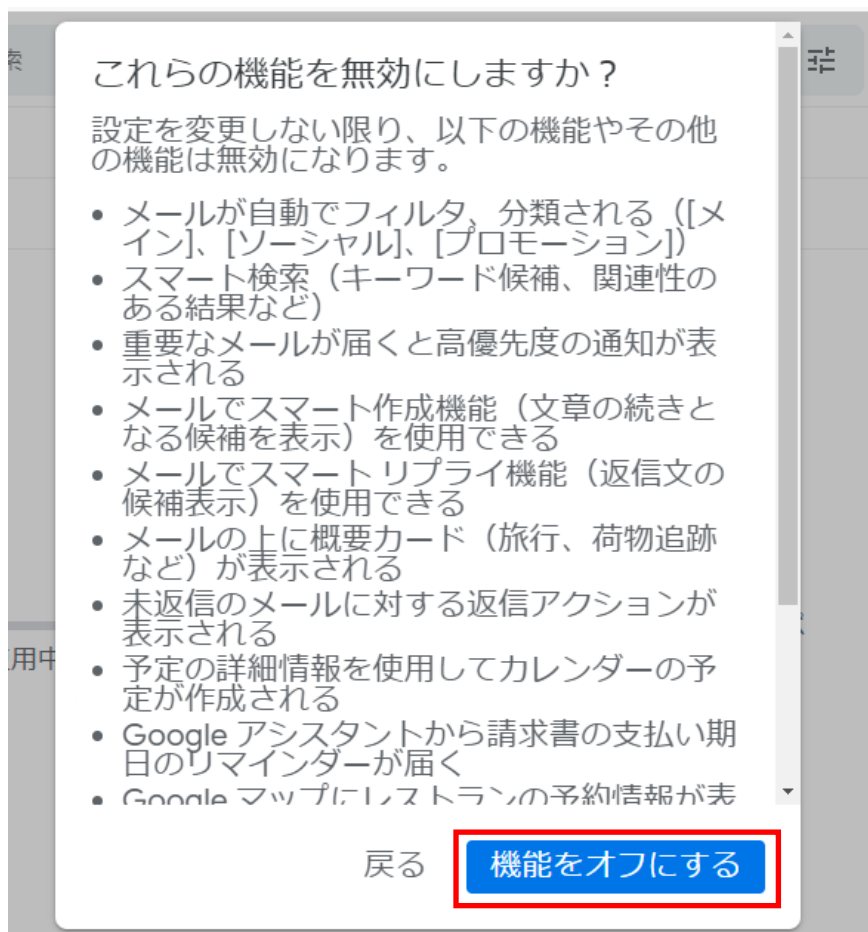
- ⑬ 「Gmail、Chat、Meet のスマート機能によるデータの使用を許可してください」の画面が表示されるので、下にスクロールします。



- ⑭ 「スマート機能を無効にする」をチェックして「次へ」をします選択します。



- ⑮ 「これらの機能を有効にしますか？」の画面で「機能をオフにする」を選択します。



- ⑯ 「再読み込み」を選択します。



Google のアカウントとメールアドレスの取得は完了しました。
続いて、Gmail を伝の心で使う為の Web 上での Gmail 設定になります。

16 ページ に進む

アカウント作成時に電話番号の確認が必要な場合

「電話番号の確認」の画面になった場合は、(1)～(4)を実施して、本人確認をしてください。

※本人確認の際に、確認コードの発行を行います。

確認コード発行に伴うデータ通信料が発生する場合がございます。お客様ご負担となりますので、予めご了承ください。

The screenshot shows the Google account verification interface. At the top is the Google logo. Below it, the title '電話番号の確認' (Phone Number Confirmation) is displayed. The main text explains that for security, Google needs to confirm the user is the person, and that a 6-digit verification code will be sent via text message, with a note about standard data charges. On the right, there is an illustration of a blue shield with a white padlock, a red balloon, and a laptop displaying a verification code. Below the illustration, it states '個人情報は非公開であり、安全です' (Personal information is non-public and safe). At the bottom left, there is a red dot and a dropdown menu labeled '電話番号' (Phone Number). Below this are two buttons: '戻る' (Back) and '次へ' (Next). At the very bottom, there are links for '日本語' (Japanese), 'ヘルプ' (Help), 'プライバシー' (Privacy), and '規約' (Terms).

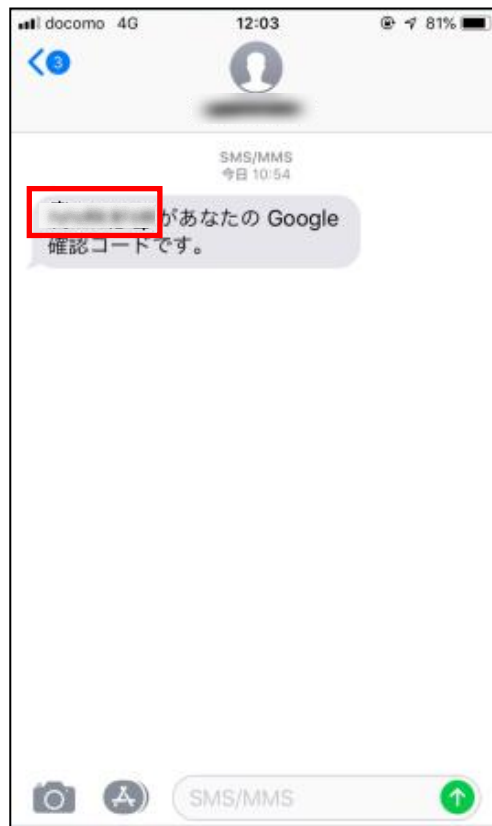
(1) 電話番号を入力して、「次へ」を選択します。

This screenshot is identical to the one above, but with red rectangular boxes highlighting the '電話番号' (Phone Number) input field and the '次へ' (Next) button, indicating the steps to be taken.

※固定電話の番号は使用できません。

The screenshot shows the verification screen with an error. The '電話番号' (Phone Number) field is highlighted with a red border. Below the field, a red circular icon with an exclamation mark is followed by the text '電話番号の確認中に問題が発生しました。' (A problem occurred during phone number verification).

- (2) 記載した番号宛にショートメッセージが送られます。
※図は例です。端末によりイメージは異なります。



- (3) ショートメッセージに記載された確認コードを入力してください。

Google

電話番号の確認

セキュリティ保護のため、Google では本人であることを確認する必要があります。
6桁の確認コードが記載されているテキストメッセージが Google から送信されます。通常のデータ通信料がかかります

● [Redacted]

確認コードを入力してください

[Redacted]

[戻る](#) [代わりに音声通話を使用](#) [確認](#)



個人情報は非公開であり、安全です

(4) 「確認」を選択します。

確認コードを入力してください

[戻る](#) [代わりに音声通話を使用](#)

[確認](#)

(ご参考)ショートメッセージが確認できない場合など、「代わりに音声通話を使用」を選択すると、記載した番号宛に確認コード通知の自動音声の通話がかかります。案内された確認コードを入力してください。

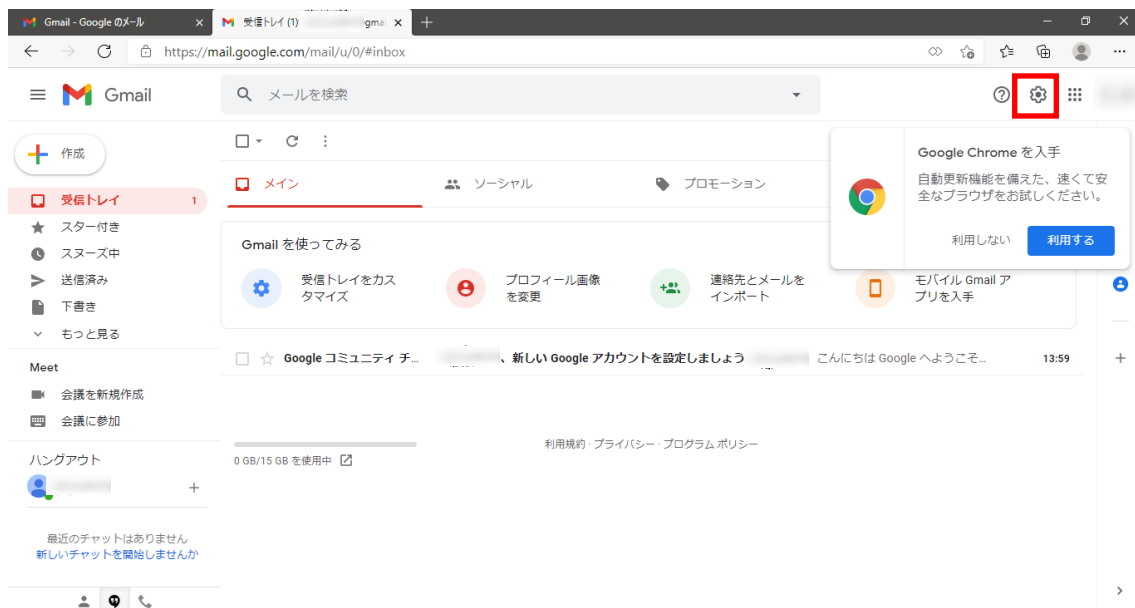
確認コードを入力してください

[戻る](#) [代わりに音声通話を使用](#)

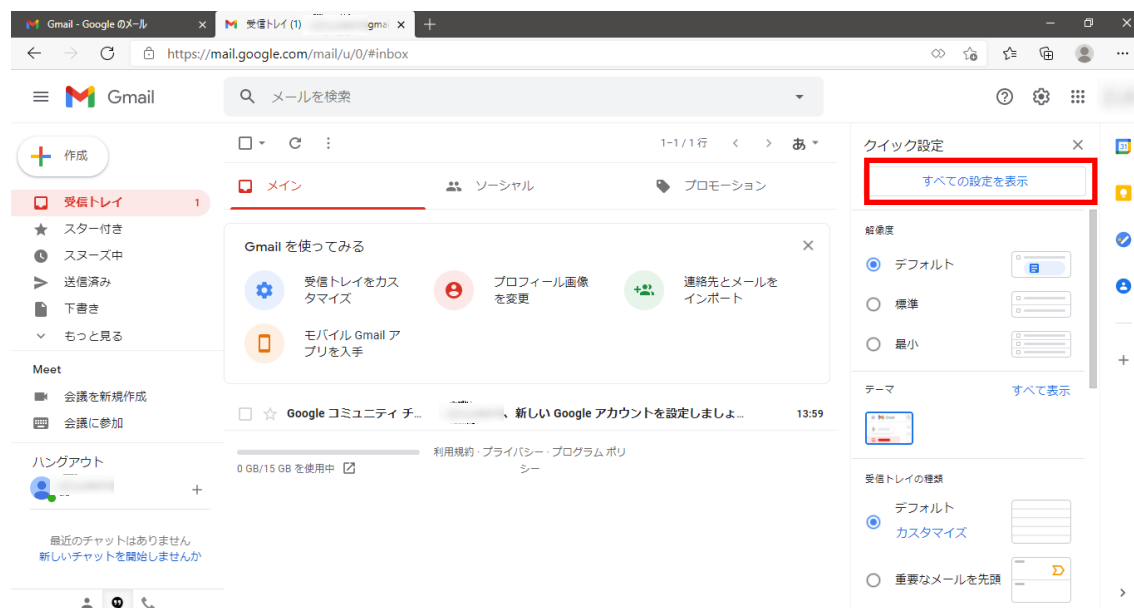
[確認](#)

【2. Gmail の Web 上での設定 (POP アクセスの準備)】

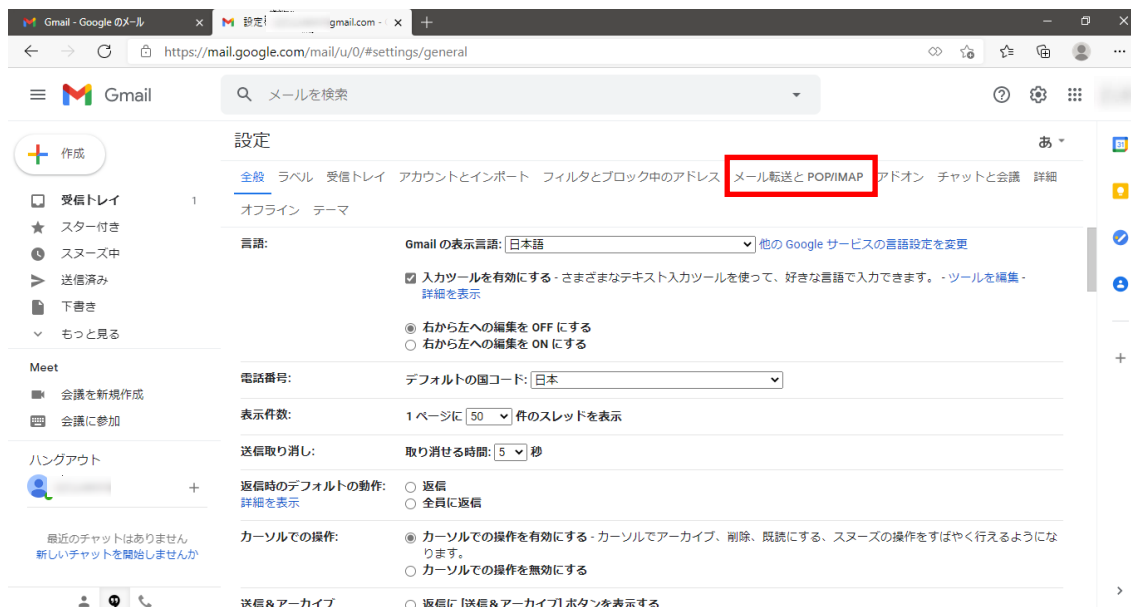
① 右上の「設定」マークを選択します。



② 「すべての設定を表示」を選択します。



③ 「メール転送と POP/IMAP」を選択します。



④ 「POP ダウンロード」の「1. ステータス」で、
・「すべてのメールで POP を有効にする」にチェックします。



- ⑤ 「2. POPでメールにアクセスする場合」で、
・「Gmailのメールを削除する」を選択します。

The screenshot shows the Gmail 'Settings' page with the 'Mail Transfer and POP/IMAP' tab selected. Under 'POP download', the '2. POP with email access' option is chosen. The dropdown menu for this option is open, showing three choices: 'Keep Gmail messages in the inbox', 'Archive Gmail messages', and 'Delete Gmail messages'. The 'Delete Gmail messages' option is highlighted in blue. The 'Change' button at the bottom is also highlighted with a red box.

- ⑥ 「変更を保存」を選択します。

This screenshot shows the same Gmail 'Settings' page as before, but now the 'Change' button at the bottom of the 'POP download' section is highlighted with a red box, indicating the next step in the process.

※【POP ダウンロード】設定の確認方法

【2. ①～③】の手順で、「メール転送と POP/IMAP」の設定画面を再度表示し、「POP ダウンロード」の項目が、以下のようになっていれば、正しく設定できています。

1.ステータス:すべてのメールに対して POP が有効

「1. ステータス:」から右の記載内容が上記の通りに表示されていることを確認してください。

※ラジオボタンのチェックは外れていますが、ステータスが正しく表示されていれば、問題ありません。

2.POP でメールにアクセスする場合 Gmail のメールを削除する ▾

プルダウンが設定した通りに表示されていることを確認してください。

POP ダウンロード:
[詳細を表示](#)

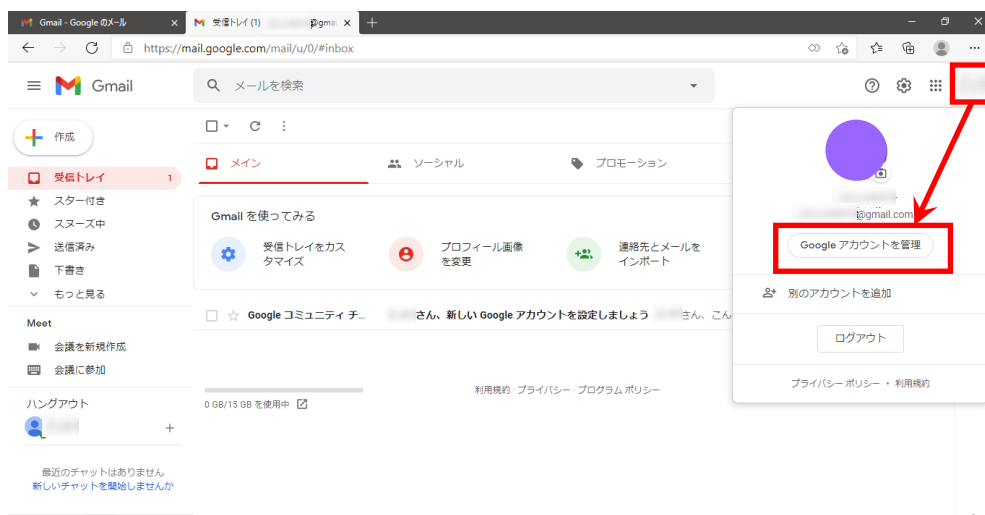
1. ステータス: すべてのメールに対して POP が有効

- ☐ すべてのメールで POP を有効にする (ダウンロード済みのメールを含む)
- ☐ 今後受信するメールで POP を有効にする
- ☐ POP を無効にする

2. POP でメールにアクセスする場合 Gmail のメールを削除する ▾

3. メールクライアントの設定 (例: Outlook、Eudora、Netscape Mail) [設定手順](#)

⑦ 「アカウントのアイコン」から、「Google アカウントを管理」を選択します。



- ⑧ 「Google アカウント」の左のメニューから、「セキュリティ」を選択します。



- ⑨ 下にスクロールして、「Google にログインする方法」の「2 段階認証プロセス」を選択します。



- ⑩ 「2段階認証プロセス」で「使ってみる」を選択します。

← 2段階認証プロセス



2段階認証プロセスでアカウントを保護しましょう

セキュリティを強化し、ハッカーがアカウントにアクセスするのを防ぐことができます。ログインする際に、2段階認証プロセスによって個人情報の漏洩を防ぎ、安全性とセキュリティを確保することができます。

**簡単にセキュリティを強化**
パスワードに加え、2段階認証プロセスにより本人確認のための簡単な2つ目の手順が追加されます。

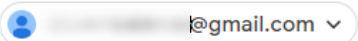
**すべてのオンライン アカウントに2段階認証プロセスを使用**
2段階認証プロセスは幅広いサイバー攻撃を防ぐ、実証済みの方法です。対応するさまざまな場所でも有効にすることで、すべてのオンライン アカウントを保護できます。



使ってみる

- ⑪ 本人確認の画面でパスワードを入力して **次へ** を選択します。





続行するには、まず本人確認を行ってください

パスワードを入力

☐ パスワードを表示します

[パスワードをお忘れの場合](#) **次へ**

- ⑫ 携帯電話番号を入力して、**次へ**を選択します。

← 2段階認証プロセス

電話番号の設定

使用する電話番号を選択してください。

Google はこの番号をアカウントのセキュリティ保護にのみ使用します。
Google Voice 番号は使用しないでください。
データ通信料がかかる場合があります。

コードの取得方法

☒ テキスト メッセージ ☐ 音声通話

[他のオプションを表示](#)

手順 1 / 3

[次へ](#)

- ⑬ 入力した携帯電話番号にコードが送られますので、入力して**次へ**を選択します。

← 2段階認証プロセス

利用できるかの確認

Google から [redacted] に確認コードのテキスト メッセージが送信されました。


[コードの入力](#)

受け取れなかった場合: [再送信](#)

[戻る](#) 手順 2 / 3 [次へ](#)

- ⑭ 確認完了画面で「有効にする」を選択します。

← 2 段階認証プロセス



確認が完了しました。2 段階認証プロセスを有効にしますか？

2 段階認証プロセスの仕組みは以上です。お使いの Google アカウント
[redacted]@gmail.com で 2 段階認証プロセスを有効にしますか？

手順 3 / 3

有効にする

- ⑮ 2 段階認証プロセスが有効に変わったことを確認します。

← 2 段階認証プロセス

2 段階認証プロセスは有効になっています

オフにする

利用できる 2 つ目の手順

パスワードの入力後、2 つ目の手順によって、ご自身のログインであることを確認できます。[詳細](#)

注: 2 段階認証プロセスのもう 1 つの方法として、対象スマートフォンで Google アカウントにログインした場合に Google からのメッセージが利用できるようになります。

- ⑩ 「セキュリティ」をスクロールして、「Google へのログイン」の「アプリ パスワード」を選択します。

← 2 段階認証プロセス

2 段階認証プロセスは有効になっています

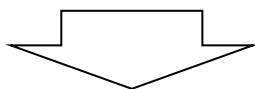
オフにする

利用できる 2 つ目の手順

パスワードの入力後、2 つ目の手順によって、ご自身のログインであることを確認できます。[詳細](#)

注: 2 段階認証プロセスのもう 1 つの方法として、対象スマートフォンで Google アカウントにログインした場合に Google からのメッセージが利用できるようになります。

アプリを Google アカウントに接続してください。



← 2 段階認証プロセス

2 段階認証プロセスをスキップしているデバイスから、「信頼できる」というステータスを取り消します。

[すべて取り消す](#)

アプリ パスワード

アプリ パスワードは推奨されておらず、ほとんどの場合は不要です。アカウントを安全に保つため、[Google でログイン] を使用してアプリを Google アカウントに接続してください。

アプリ パスワード



- ⑪ 下記画面が表示された場合は、本人確認のためにパスワードを入力し、**次へ**を選択します。

- ⑱ アプリとデバイスの選択で、「メール」「Windows パソコン」を選び、**生成**を選択します。

← アプリパスワード

アプリパスワードを使用すると、2段階認証プロセスに対応していないデバイス上のアプリから Google アカウントにログインできるようになります。このパスワードは一度入力すれば、以降は覚えておく必要はありません。 [詳細](#)

アプリパスワードがありません。

アプリパスワードを生成するアプリとデバイスを選択してください。

アプリを選択 ▼ デバイスを選択 ▼

生成

メール ▼ Windows パソコン ▼

生成

- ⑲ パスワードが生成されます。このパスワードを「伝の心」で使用しますので、伝の心でメールの送受信出来るまで、パスワードはメモ等で控えておいてください。

生成されたアプリパスワード

Windows パソコンのアプリパスワード

使い方

1. [メール] アプリを開きます。
2. [設定] メニューを開きます。
3. [アカウント] を選択し、Google アカウントを選択します。
4. パスワードを上に表示されている 16 文字のパスワードに置き換えます。

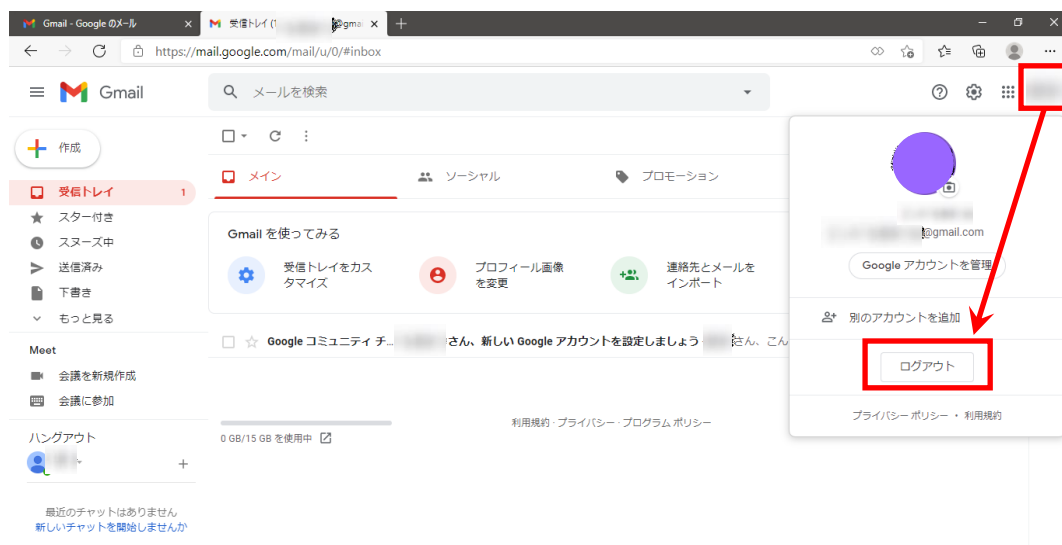
このアプリパスワードは、通常のパスワードと同様に Google アカウントへの完全なアクセス権が付与されます。このパスワードを覚えておく必要はないので、メモした

完了

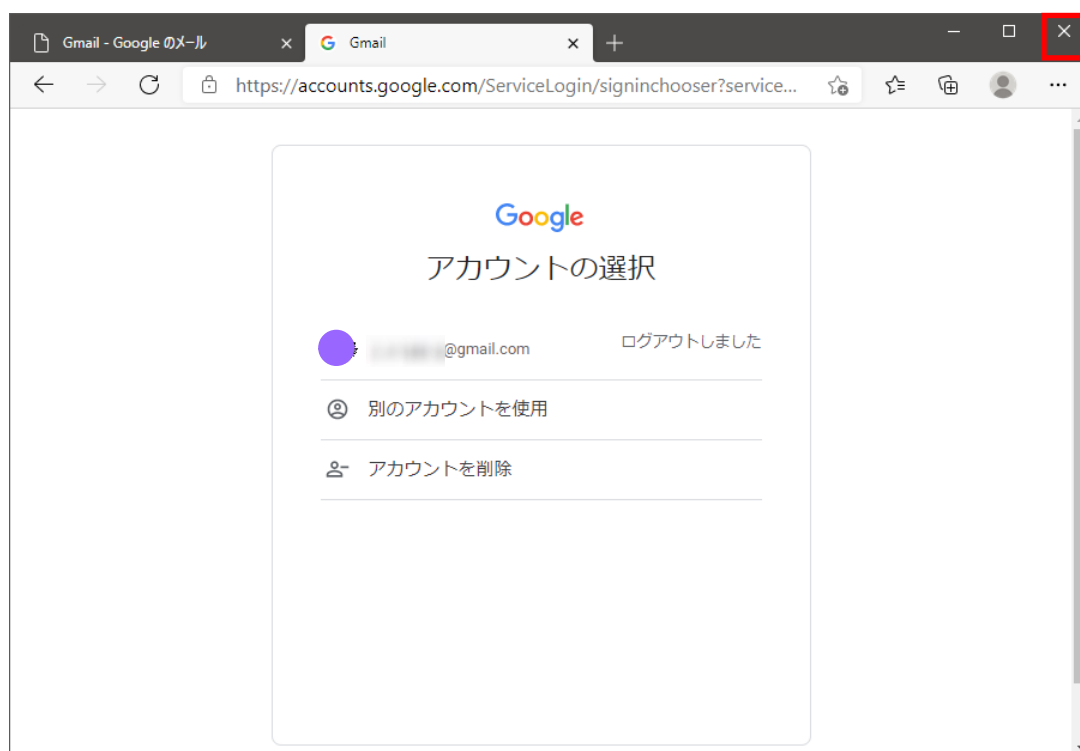
- ※完了を選択すると画面が「生成されたアプリパスワード」の画面が閉じます。「伝の心」のメールアカウント設定が完了するまで残しておきたい場合は、「完了」を押さず、残しておいてください。

Gmail の Web 上での設定は、終了です。

⑳ 「アカウントのアイコン」から、「ログアウト」を選択します。



㉑ ブラウザを閉じます。

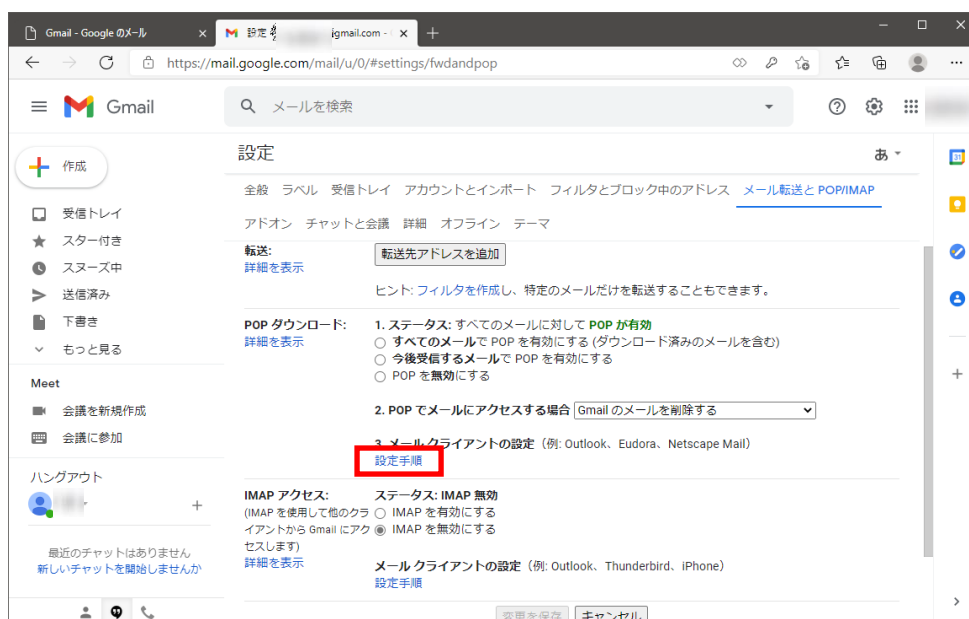


続いて、伝の心上での設定になります。

31 ページ に進む

(ご参考) Gmail でのサーバー設定値を確認することができます。

- ① 「2. Gmail の Web 上での設定 (POP アクセスの準備)」④から、「設定手順」を選択します。



- ② 下にスクロールすると、下記の標準的な設定が表示されます。

受信メール (POP) サーバー	pop.gmail.com SSL を使用する: はい ポート: 995
送信メール (SMTP) サーバー	smtp.gmail.com SSL を使用する: はい TLS を使用する: はい (利用可能な場合) 認証を使用する: はい TLS / STARTTLS のポート: 587 職場や学校のアカウントで Gmail を使用している場合は、SMTP の適切な設定を 管理者 に確認してください。
サーバーのタイムアウト	1 分以上 (推奨: 5 分)
氏名または表示名	氏名
アカウント名、ユーザー名、メールアドレス	メールアドレス
パスワード	Gmail のパスワード

※2019 年 6 月以降

「SSL のポート」が表示されていないことを確認しております。

以前と同じく、伝の心で設定する際に SSL のポートを 465 に設定することでメールの設定は可能となります。

(ご参考) Gmail にログインする際に本人確認が必要になる場合があります。

Gmail に新しい端末でログインした場合や、いつもと違う場所でログインにした場合等で、以下のような画面になることがあります。

※本人確認の際に、確認コードの発行を行います。

確認コード発行に伴うデータ通信料が発生する場合がございます。お客様ご負担となりますので、予めご了承ください。

Google

本人確認の実施

アクセスしようとしているアカウントで通常とは異なるアクティビティが検出されました。続行するには、以下の手順に沿って操作してください。

電話番号を指定して続行してください。ログインに使用できる確認コードを送信します。

国名
日本

電話番号

① 電話番号を入力します。

※送られてきた確認コードを入力しますので、その場で受信できる電話番号を入力してください。

国名
日本

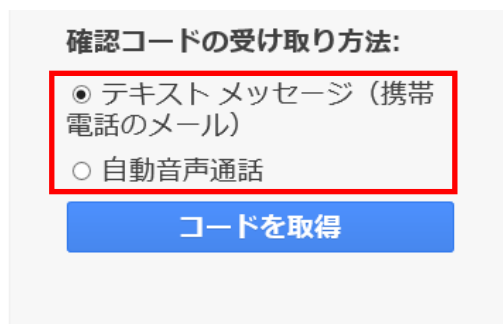
電話番号

090-XXXX-XXXX

この番号はセキュリティ保護の目的でのみ使用されます。
通常のテキストメッセージ料金がかかります。

② 「テキストメッセージ」あるいは、「自動音声通話」のどちらかにチェックを入れます。

- ・「テキストメッセージ」の場合は、携帯電話、スマートフォンにショートメッセージが送られます。
- ・「自動音声通話」の場合は、確認コードを通知する電話がかかります。



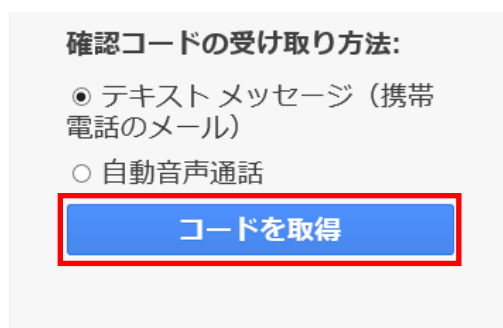
確認コードの受け取り方法:

☒ テキストメッセージ (携帯電話のメール)

☐ 自動音声通話

コードを取得

③ 「コードを取得」を選択します。



確認コードの受け取り方法:

☒ テキストメッセージ (携帯電話のメール)

☐ 自動音声通話

コードを取得

④ 入力した番号の電話機に確認コードが通知されますので、メモで控えてください。

- ⑤ 確認コードを入力し、「確認」を選択します。



- ⑥ 正しく入力できると、Gmailにログインができます。



【3. 伝の心での設定】

- ① 上記【1.】で設定した、⑤ユーザー名、⑥パスワード等と、下記の Gmail のサーバー設定を元に設定していきます。

(カ)

※2019年6月以降

「SSLのポート」が表示されていないことを確認しております。以前と同じく、伝の心で設定する際にSSLのポートを465に設定することでメールの設定は可能となります。

受信メール (POP) サーバー (ア)	pop.gmail.com
(イ)	SSL を使用する: はい
(ウ)	ポート: 995
送信メール (SMTP) サーバー (エ)	smtp.gmail.com
	SSL を使用する: はい
	TLS を使用する: はい (利用可能な場合)
(オ)	認証を使用する: はい
	TLS / STARTTLS のポート: 587
	職場や学校のアカウントで Gmail を使用している場合は、SMTP の適切な設定を管理者に確認してください。
サーバーのタイムアウト	1 分以上 (推奨: 5 分) ※設定しません。
氏名または表示名	氏名
アカウント名、ユーザー名、(キ) メールアドレス	メールアドレス ※上記【1.】⑥で設定した、メールアドレス全体
パスワード (ク)	Gmail のパスワード ※上記【2.】⑨で取得したパスワード

※「587」は、伝の心では、設定しても、送受信失敗します。

- ② 「支援者用設定」の「メール設定」より「新規追加」を選択して、設定します。

支援者用設定

システム・アプリケーション設定

定型句編集

日常使用文編集

印刷設定

メール設定

リモコン設定

メール設定

メールアカウント一覧

名称	表示名	メールアドレス
既定 伝の心メール(サンプル)	日立 和夫	kazuo@xxxx.jp

新規追加 編集 削除 既定に設定 一時ファイル

オプション 終了

③ アカウント情報

メールアカウントの設定

アカウント情報 受信サーバー設定 送信サーバー設定 接続設定

必須項目

メールアカウント
任意の名称を入力

名前
任意の名前を入力

電子メールアドレス
(キ)を入力

オプション

返信アドレス

決定 キャンセル

④ 受信サーバー設定

メールアカウントの設定

アカウント情報 受信サーバー設定 送信サーバー設定 接続設定

受信メール(POP3)名
(ア)を入力

受信メール(POP3)ポート番号
(ウ)を入力

ユーザー名
(キ)を入力

パスワード
(ク)を入力

※ @gmail.com は入力しない

☐ サーバーにメッセージのコピーを置く。

☒ このサーバーはセキュリティで保護された接続(SSL)が必要

☒ サーバーの証明書を検証する

☐ STARTTLSを使用する

「STARTTLSを使用する」のチェックを外す
※チェック欄がある場合

助受信

☐ メールを定期的に確認する。

間隔 30 分

決定 キャンセル

⑤ 送信サーバー設定

メールアカウントの設定

アカウント情報 受信サーバー設定 送信サーバー設定 接続設定

送信メール(SMTP)名 smtp.gmail.com 送信メール(SMTP)ポート番号 465

☒ このサーバーはセキュリティで保護された接続(SSLが必要)
☒ サーバーの証明書を検証する ☐ STARTTLSを使用する

☒ 送信サーバー(SMTP)は認証が必要
☒ 受信メールサーバーと同じ設定を使用する

アカウント名 パスワード

決定 キャンセル

(エ)を入力

(カ)を入力

(オ)のチェック
チェックを入れる

「STARTTLS を使用する」
のチェックを外す
※チェック欄がある場合

両方にチェック
を入れる

設定できたら、「決定」を選択します。

⑥ メールアカウント一覧で確認し、「終了」を選択します。

[illegible]

⑦ 支援者用設定を終了し、伝の心のメールで送受信できることを確認します。

以上